



I コマンド

この章では、I で始まる Cisco Nexus Virtual Services Appliance コマンドについて説明します。

import

リモートストレージから Cisco Nexus 1010 に Virtual Service Blade (VSB) の以前に保存したバックアップコピーをインポートするには、**import** コマンドを使用します。

```
import [primary | secondary] filename
```

構文の説明

primary	(任意) プライマリ ロールを割り当てられた Cisco Nexus 1010。
secondary	(任意) セカンダリ ロールを割り当てられた Cisco Nexus 1010。
<i>filename</i>	インポート ファイル名。

デフォルト

なし

コマンドモード

仮想サービス ブレード コンフィギュレーション (config-vsbs-config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)SP1(3)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

Cisco Nexus 1010 の冗長ペアにインポートする場合、プライマリとセカンダリのどちらにインポートするかを指定する必要があります。

bootflash: export-import ディレクトリが空であることを確認していること。このディレクトリにファイルがある場合、VSB のコンフィギュレーション ファイルをインポートする前に削除する必要があります。

インポートする前に、エクスポートされたイメージ ファイルをリモート ストレージから Cisco Nexus 1010 の **bootflash: リポジトリ** の **export-import** フォルダへコピーしておきます。

例

次の例に、イメージファイル `Vdisk1.img.tar.00` をプライマリ VSB `vsm-1` にインポートし、VSB の電源をオフにする方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config) virtual-service-blade vsm-1
n1010-1(config-vs-b-config)# import primary Vdisk1.img.tar.00
Note: import started..
Note: please be patient..
Note: Import cli returns check VSB status for completion
n1010-1(config-vs-b-config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
export	Cisco Nexus 1010 から VSB コンフィギュレーション ファイルをエクスポートします。
show network	ネットワークに関する情報を表示します。
show virtual-service-blade	仮想サービスに関する情報を表示します。
show virtual-service-blade-type summary	すべての仮想サービスの設定 (Virtual Supervisor Module (VSM) または Network Analysis and Monitoring (NAM)) の要約をタイプごとに表示します。

install nexus1010

Cisco Nexus 1010 の管理ソフトウェアをインストールするには、**install nexus1010** コマンドを使用します。

install nexus1010 {bootflash: path}

構文の説明	bootflash:	bootflash ディレクトリからのパスを指定します。
	path	イメージファイル (.iso) への完全パスを指定します。

デフォルト なし

コマンドモード EXEC

サポートされるユーザーロール ネットワーク管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン **dir** コマンドを使用すると、使用できるインストール イメージ ファイルを表示できます。次に例を示します。

```
n1010# dir bootflash:
n
  77824      Mar 27 06:02:44 2010  accounting.log
  16384      Mar 26 22:31:33 2010  lost+found/
   5023      Jan 18 00:23:37 2009  mts.log
48346519    Jan 15 21:33:25 2001  nexus-1010-mzg.4.0.4.SP1.0.171.bin
   4096      Jan 15 21:27:11 2001  repository/

Usage for bootflash://
 308473856 bytes used
3682906112 bytes free
3991379968 bytes total
n1010# cd repository
n1010# dir

  77824      Jan 24 05:02:49 2001  accounting.log
    370      Jan 24 05:03:02 2001  cppa_mgr.log
  16384      Jan 15 21:33:09 2001  lost+found/
1331914     Jan 15 21:33:21 2001  nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
20971008    Jan 15 21:33:22 2001  nexus-1010-4.0.4.SP1.0.171.iso

Usage for bootflash://
 308473856 bytes used
3682906112 bytes free
3991379968 bytes total
Nexus1010#
```

例

次の例に、Cisco Nexus 1010 の管理ソフトウェアをインストールする方法を示します。

```
n1010# install nexus1010 bootflash:repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
coppa_mgr debug: Using URI: bootflash:/repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
Installing bootflash:/repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
.....
Installation complete.
Save configuration and restart for changes to take effect

n1010#
#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
dir	ディレクトリまたはファイルの内容を表示します。

interface mgmt

管理インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface management** コマンドを使用します。

```
interface mgmt0
```

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)
インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

管理インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface mgmt0** コマンドを使用します。

例

次に、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始して管理インターフェイスを設定する例を示します。

```
n1010(config)# interface mgmt0
n1010(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
interface loopback	ループバック インターフェイスを作成して設定します。
show interface brief	インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。

interface GigabitEthernet

ギガビットイーサネット インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface gigabitethernet** コマンドを使用します。

interface GigabitEthernet *id*

構文の説明

id ギガビットイーサネット インターフェイスの ID (intf-id)。

デフォルト

なし

コマンドモード

インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)SP1(4)	このコマンドが追加されました。

例

次の例に、GigabitEthernet4 でインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface GigabitEthernet4
n1010(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface brief	インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。
show interface ethernet	イーサネット インターフェイスの情報を表示します。
show interface mgmt0	管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。
show interface vethernet	指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。

interface PortChannel

ポートチャネル インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface PortChannel** コマンドを使用します。

interface PortChannel *id*

構文の説明

id ポート チャネル インターフェイスの ID (intf-id)。

デフォルト

なし

コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)SP1(4)	このコマンドが追加されました。

例

次の例に、ポート チャネルでインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface PortChannel1
n1010(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface brief	インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。
show interface ethernet	イーサネット インターフェイスの情報を表示します。
show interface mgmt0	管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。
show interface vethernet	指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。

interface VsbEthernet

Virtual Service Blade (VSB) のイーサネット インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface VsbEthernet** コマンドを使用します。

interface VsbEthernet *name*

構文の説明

name Virtual Service Blade (VSB) の名前。

デフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)SP1(3)	このコマンドが追加されました。

例

次の例に、VsbEthernet 1/1/2 でインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface vsbEthernet 1/1/2
n1010(config-if)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface brief	インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。
show interface ethernet	イーサネット インターフェイスの情報を表示します。
show interface mgmt0	管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。
show interface vethernet	指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。

interface uplink

Virtual Service Blade (VSB) のイーサネット インターフェイスにアップリンクを割り当てるには、**interface uplink** コマンドを使用します。

interface name uplink name

構文の説明	<i>name</i> インターフェイスのアップリンクの名前。
--------------	---------------------------------

デフォルト	なし
--------------	----

コマンドモード	VSB コンフィギュレーション (config-vsب-config)
----------------	-------------------------------------

サポートされるユーザーロール	ネットワーク管理者
-----------------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.2(1)SP1(4)	このコマンドが追加されました。

例	次に、VSB へアップリンクを割り当てる例を示します。 <pre>n1010# configure terminal n1010(config-vsب-config)#interface control vlan 347 n1010(config-vsب-config)#interface control uplink PortChannel2 n1010(config-vsب-config)#</pre>
----------	--

関連コマンド	コマンド	説明
	show network summary	ネットワークの要約情報を表示します。

ip address

IP ルートを作成するには、**ip address** コマンドを使用します。IP アドレスを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ip address {address mask | prefix} {next-hop | next-hop-prefix | interface-type interface-number}
[tag tag-value | preference]
```

```
no ip address {address mask | prefix} {next-hop | next-hop-prefix | interface-type interface-number}
[secondary | tag tag-value | preference]
```

構文の説明

<i>address</i>	A.B.C.D の形式で IP アドレスを指定します。
<i>mask</i>	A.B.C.D の形式で IP ネットワーク マスクを指定します。
<i>prefix</i>	A.B.C.D/LEN の形式で IP プレフィックスとネットワーク マスクの長さを指定します。
<i>next-hop</i>	A.B.C.D の形式で IP ネクストホップ アドレスを指定します。
<i>next-hop-prefix</i>	A.B.C.D/LEN の形式で IP ネクストホップ プレフィックスを指定します。
<i>interface-type</i>	インターフェイス タイプ。
<i>interface-number</i>	インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号。
secondary	(任意) インターフェイスに追加の IP アドレスを設定します。
tag	(任意) タグを指定します。
<i>tag-value</i>	タグの値を指定します。有効な値の範囲は 0 ~ 4294967295 です。デフォルトは 0 です。
<i>preference</i>	(任意) ルート プリファレンスです。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク 管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次は、IP アドレスを作成する例を示します。

```
n1010(config)# configure terminal
n1010(config)# ip address 209.165.200.225 255.255.255.224 x
n1010(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip interface A.B.C.D.	ローカル IP アドレスのインターフェイスを表示します。

